

第14回仙台市国家戦略特別区域会議 仙台市提出資料



令和2年2月28日

現状・課題

- 仙台市内においては、全国同様に高齢化が進んでおり、将来的には高齢者の免許返納による交通手段の課題等が見込まれる。
- 一方で、ICT技術の発展により、患者と医師が情報通信機器を通して診療を受けるオンライン診療は、2018年から保険診療として認められている。
- しかしながら、保険算定要件が厳しい等の理由により、積極的に導入する医療機関は全国的に少なく、仙台市内において、オンライン診療が行われる機会は、きわめて少ない。



オンライン診療 + 国家戦略特区オンライン服薬指導 の実証実験を実施

- 高齢者等の通院負担の軽減が期待されるオンライン診療の普及に向け、その**有用性や安全性を検証**するため、国家戦略特区のオンライン服薬指導を組み合わせた実証実験を実施する。
- オンライン服薬指導を組み合わせることで、**一気通貫の医療サービスを実証**。



①オンライン診療



②特定処方箋の送付



③特区オンライン服薬指導



④薬の配送



一気通貫！



仙台市のみならず、高齢化や医師不足等に悩む**東北地方全体**において、
ICTを活用した、医療に係る地域課題解決に寄与する可能性を探る



A Iを活用した多言語型 チャットボットサービス実証実験

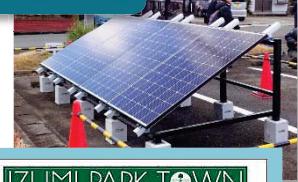
近未来技術実証
ワンストップセンター事業



企業と連携し**外国人観光客が多い仙台城跡**にて
多言語に対応したチャットボットを設置し、
利用効果を図る実証実験を実施。【2020年2月～8月】



太陽光発電によるE V車の地域交通実証実験



IZUMI PARK TOWN

地域型交通システム
(オンデマンド)

『 いざみにくる 』

太陽光蓄電
実証運行 走行中

大規模住宅団地にて、太陽光発電システムによる**エネルギー自立型**の地域交通実証実験を実施。【2020年1月～2月】

国家戦略特区・近未来技術実証の普及啓発

SENDAI for STARTUPS ! 2020



Tohoku Innovation Night



- 2020年2月24～26日 仙台国際センター
- 国家戦略特区・近未来技術実証の取組みの紹介や、**行政とスタートアップ企業がこれからどう関わるか**について、仙台市・神戸市・スタートアップ企業でセッションを実施。

- 2020年上旬 虎ノ門ヒルズカフェ
- 震災以降、起業が活発化している東北の起業家のアクションを紹介。
- 企業とともに、**近未来技術実証の場として仙台市はどうあるべきか**をセッション予定。